

あいりん地域まちづくり会議にかかる第9回「駅前活性化検討会議」及び西成特区構想エリアマネジメント協議会第8回「地域活性化交流・観光専門部会」、「まちづくりハウジング専門部会」議事要旨

1 日時 令和2年7月29日(水)午前10時30分から午後0時00分

2 場所 西成区役所 4階4-6会議室

3 出席者

(有識者)

阪南大学教授 松村嘉久、近畿大学准教授 寺川政司

大阪市立大学教授 水内俊雄

(大阪市)

三代西成区役所総合企画担当課長、鈴木西成区役所地域支援担当課長、

原事業調整担当課長、木下都市計画局開発調整部地域開発担当課長

(地域メンバー)

大倉萩之茶屋第3町会長(大阪府簡易宿所生活衛生同業組合理事長)、

福永萩之茶屋連合振興町会女性部長、山田大阪府簡易宿所生活衛生同業組合相談役、

村井西成区商店会連盟会長、西口大阪国際ゲストハウス地域創出委員会委員長

4 議題

(1) 前回までの議論の振り返りと現状について

(2) 多目的オープンスペースの活用方法等について

(3) その他

5 議事要旨

(1) 新今宮駅北側まちづくりビジョン(素案)に対するパブリック・コメントについて

(2) あいりん総合センター跡地の活用方法について議論

(3) 意見等の概要

・ にぎわいのエリアに関するコスト(賃料)は、住民の福利の実現に必要なコストとの相関関係において議論されるべきである。

・ あいりん総合センター跡地において、萩之茶屋小学校が有していた防災機能の代替機能を確保してほしい。

・ オープンスペースは、単純にアスファルト舗装等を施した上で上下水道などのインフラを整備し、自由に利用させるべきである。

・ 住民の福利の要素は、あいりん総合センター跡地のみならず、周辺も含めて検討す

るため、にぎわいの要素や労働の要素と同じスピードで検討を行うのは困難である。

(4) 今後の対応

オープンスペースの活用手法などについて、もう一步踏み込んだ議論を行うとともに、にぎわいの要素における収益の仕組みなどについて検討を行う。

6 会議資料

- 配付資料 1 あいりん地域まちづくり会議にかかる第 8 回「駅前活性化検討会議」及び西成特区構想エリアマネジメント協議会第 7 回「地域活性化交流・観光専門部会」、「まちづくりハウジング専門部会」議事要旨（案）
- 配付資料 2 あいりん総合センター跡地等利用イメージ
- 配付資料 3 あいりん総合センター跡地面積
- 配付資料 4 ありむら氏作「道の駅」構想
- 配付資料 5 オープンスペース活用事例集